

1 次の各文の――を付けた漢字の読みがなを書け。

問 1 役者の真に迫った演技が喝采を浴びる。

問 2 教室から朗らかな笑い声が聞こえた。

問 3 新緑の溪谷を眺めながら川下りを楽しむ。

問 4 キンモクセイの香りが漂う公園を散策する

問 5 著名な画家の生誕を記念する展覧会が催された。

2 次の各文の――を付けたかたかなの部分に当たる漢字を楷書で書け。

問 1 古都を巡る計画をメンミツに立てる。

問 2 道路をカクチヨウして渋滞を解消する。

問 3 幼い子が公園のテツボウにぶら下がり遊ぶ。

問 4 吹奏楽部の定期演奏会が盛況のうちに幕をトじる。

問 5 日ごとに秋が深まり、各地から紅葉の便りがトドく。

1 次の各文の――を付けた漢字の読みがなを書け。

問 1 洋服のほころびを繕う。

問 2 日本の伝統的な舞踊を鑑賞する。

問 3 午前の列車には若干の空席がある。

問 4 善戦するも一点差で惜敗し、優勝を逃す。

問 5 忙しさに紛れて、弟に頼まれた用事を忘れる。

2 次の各文の――を付けたかたかなの部分に当たる漢字を楷書で書け。

問 1 浜辺で美しい貝殻をヒロウ。

問 2 母のキョウリから、みかんが届く。

問 3 今年の春から、姉は図書館にキンムする。

問 4 幼い弟たちの言い争いをチユウサイする。

問 5 帰宅すると、愛犬がイキオいよく駆け寄ってきた。

1 次の各文の――を付けた漢字の読みがなを書け。

問 1 赤ん坊の屈託のない笑顔に心が和む。

問 2 垣根を隔てて、梅の香が漂ってくる。

問 3 体操選手の見事な跳躍に歓声が上がる。

問 4 インターネットで貨幣の歴史について調べる。

問 5 誕生日に買ってもらった新しいコートに袖を通す。

2 次の各文の――を付けたかたかなの部分に当たる漢字を楷書で書け。

問 1 情報技術がイチジルしく進歩する。

問 2 準決勝でゼンセンしたチームに観衆が拍手を送る。

問 3 自然と調和した町作りに必要なザイゲンを確保する。

問 4 大正時代に建てられた、れんが造りのヨウカンを訪ねる。

問 5 新人監督の作品が世界的な映画賞を受賞し、脚光をアびる。

1 次の各文の――を付けた漢字の読みがなを書け。

問 1 額の汗を拭いながら、遊歩道を歩く。

問 2 氷上の華麗な舞に拍手が沸き起こる。

問 3 木陰のベンチで憩いのひとときを過ごす。

問 4 街を循環するバスが新緑の並木道を走る。

問 5 プランターで栽培したトマトが赤く色づく。

2 次の各文の――を付けたかたかなの部分に当たる漢字を楷書で書け。

問 1 クモの切れ間から太陽が顔を出す。

問 2 高原の牧場でニユウギ ヌウが草をはむ。

問 3 外国へ行くために、リョケンの発行を申請する。

問 4 前夜にフって積もった雪が、朝日を受けて輝く。

問 5 開会式で、ガクタイの迫力ある演奏が競技場に響き渡る。

1 次の各文の――を付けた漢字の読みがなを書け。

問 1 農業を営む祖父から季節の野菜が届く。

問 2 絵はがきに写った世界遺産の街並に憧れる。

問 3 港湾で働く人々の仕事を調べ、授業で発表する。

問 4 学級の団結に向けた目標を掲げ、運動会に臨む。

問 5 雄大な風景を生んだ自然の力に、畏怖の念を抱く。

2 次の各文の――を付けたかたかなの部分に当たる漢字を楷書で書け。

問 1 体力テストで、ハンドボールをナげる。

問 2 バスのシヤソウから新緑の山々を眺める。

問 3 遠方へ帰る友人をエキの改札口で見送る。

問 4 秋の大会がヨクシユウに迫り、一層練習に熱が入る。

問 5 花壇にウえた朝顔が、ようやく美しい花を咲かせる。

1 次の各文の――を付けた漢字の読みがなを書け。

問 1 郷土芸能を鑑賞する。

問 2 講師の博学ぶりに驚嘆する。

問 3 旅行先で、その土地の銘菓を買う。

問 4 体操選手の鮮やかな演技に魅了される。

問 5 木枯らしが吹いて、日ごとに寒さが募る。

2 次の各文の――を付けたかたかなの部分に当たる漢字を楷書かじよで書け。

問 1 梅の花を見て、シヨシユンを感じる。

問 2 湖面に、冠雪した山がサカさに映る。

問 3 友人の話は機知にトんでいておもしろい。

問 4 ホテルのキャクシツで旅の疲れをいやす。

問 5 駅に向かうバスが幹線道路に架かるリツキヨウを渡る。

1 次の各文の――を付けた漢字の読みがなを書け。

問 1 棚に陳列された商品を手に取る。

問 2 弁論大会の入賞者に記念品が贈呈される。

問 3 在校生が襟を正して卒業生代表の話を聞く。

問 4 校庭から、子供たちの弾んだ声が聞こえてくる。

問 5 災害発生時に迅速な行動が取れるよう訓練を行う。

2 次の各文の――を付けたかなの部分に当たる漢字を楷書で書け。

問 1 生徒会長の実行力にケイフクする。

問 2 ゆかたを作るためにサイスンする。

問 3 早朝の高原でさわやかな空気をスう。

問 4 長距離走で前に行く走者との差をチヂめる。

問 5 説明文を読み、要旨をカンケツにまとめる。

1 次の各文の――を付けた漢字の読みがなを書け。

問 1 白球が青空に弧を描いて飛ぶ。

問 2 恩師を慕って教え子が集まる。

問 3 キンモクセイの花が芳香を放つ。

問 4 論文の作成に腰を据えて取り組む。

問 5 狩猟に用いられた石器について調べる。

2 次の各文の――を付けたかたかなの部分に当たる漢字を楷書で書け。  
かいしよ

問 1 ケワしい坂道を一気に登り切った。

問 2 市場で、新鮮な野菜がバイバイされる。

問 3 手厚いカンゴを受け、病状が回復する。

問 4 浜辺で拾った貝殻をアラって、部屋に飾る。

問 5 著名な作家の住んでいたキユウキヨを訪ねる。



1 次の各文の――を付けた漢字の読みがなを書け。

問 1 新入生を部活動に勧誘する。

問 2 飛行機の両翼が銀色に輝く。

問 3 選手宣誓の大役を謹んで受ける。

問 4 久しぶりの雨が、乾いた畑を潤す。

問 5 芸術鑑賞教室で、邦楽の典雅な調べを味わう。

2 次の各文の――を付けたかたかなの部分に当たる漢字を楷書かいしよで書け。

問 1 惑星探査機がウチ ユウから帰還する。

問 2 庭のかきの実が、赤くジ ユクしてきた。

問 3 この春、新しい科学雑誌がソウ カンされる。

問 4 文化祭で発表するエン ゲ キの脚本を担当する。

問 5 画期的な製品を開発して、技術者としてのカ ブが上がる。

1 次の各文の――を付けた漢字の読みがなを書け。

問 1 文章を読んで、要点を把握する。

問 2 年賀状に、近況を知らせる一言を添える。

問 3 やかんの水が沸騰して、ふたが音を立てる。

問 4 宵の口から、花火大会の会場に大勢の人が集まる。

問 5 六年間の学校生活を顧みて、卒業文集の原稿を書く。

2 次の各文の――を付けたかたかなの部分に当たる漢字を楷書で書け。

問 1 海外に行くために、リョケンを申請する。

問 2 奉仕活動を通じて、地域の方々とシタしくなる。

問 3 料理のザツシを見ながら、夕食の献立を考える。

問 4 トラックでユソウされた新鮮な果物が店先に並ぶ。

問 5 駅に降り立つと、アタリ一面に菜の花畑が広がっていた。

1 次の各文の――を付けた漢字の読みがなを書け。

問 1 山頂から朝日に輝く雲海を眺める。

問 2 他校の生徒会役員を招いて懇談する。

問 3 展覧会に出品した絵を先生に褒められる。

問 4 氷上の華麗な舞いに、観客の拍手が起こる。

問 5 入学式を前に、新しい制服をハンガーに掛ける。

2 次の各文の――を付けたかたかなの部分に当たる漢字を楷書で書け。

問 1 親友と将来のユメを語り合う。

問 2 高原の牧場で、新鮮なギョウニユウを飲む。

問 3 幹線道路をチユウヤの別なく車が行き交う。

問 4 長年の努力が、実験を成功へとミチビいた。

問 5 発表の資料を作るために、図書室で文献をフクシヤする。

平成三十一年度

①

問 1 かつさい

問 2 ほがらか

問 3 けいこく

問 4 ただよう

問 5 もよおされる

②

問 1 綿密

問 2 拡張

問 3 鉄棒

問 4 閉じる

問 5 届く

平成三十年度

①

問 1 つくろ う

問 2 ぶよう

問 3 じゃっかん

問 4 せきは い

問 5 まぎ れて

②

問 1 拾 う

問 2 郷里

問 3 勤務

問 4 仲裁

問 5 勢 い

平成二十九年 度

①

問 1 くつたく

問 2 へだ てて

問 3 ちようやく

問 4 かへい

問 5 そで

②

問 1 著 しく

問 2 善戦

問 3 財源

問 4 洋館

問 5 浴 びる

平成二十八年 度

①

問 1 ぬぐい

問 2 かれい

問 3 いこい

問 4 じゅんかん

問 5 さいばい

②

問 1 雲

問 2 乳牛

問 3 旅券

問 4 降って

問 5 楽隊

平成二十七年 度

①

問 1 いとなむ

問 2 あこがれる

問 3 こうわん

問 4 のぞむ

問 5 いふ

②

問 1 投げる

問 2 車窓

問 3 駅

問 4 翌週

問 5 植えた



平成二十六年 度

①

問 1 かんしょう

問 2 きょうたん

問 3 めいか

問 4 あざ やかな

問 5 つの る

②

問 1 初春

問 2 逆 さに

問 3 富 んで

問 4 客室

問 5 陸橋

平成二十五年 度

①

問 1 ちんれつ

問 2 ぞうてい

問 3 えり

問 4 はず んだ

問 5 じんそく

②

問 1 敬服

問 2 採寸

問 3 吸う

問 4 縮める

問 5 簡潔

平成二十四年度

①

問 1 こ

問 2 した っ

問 3 ほうこう

問 4 す えて

問 5 しゅりよう

②

問 1 険 しい

問 2 売買

問 3 看護

問 4 洗 っ

問 5 旧居

平成二十三年度

①

問 1 かんゆう

問 2 りょうよく

問 3 つつしんで

問 4 うるおす

問 5 てんが

②

問 1 宇宙

問 2 熟して

問 3 創刊

問 4 演劇

問 5 株

平成二十二年 度

①

問 1 はあく

問 2 そ える

問 3 ふ っとう

問 4 よい

問 5 かえり みて

②

問 1 旅券

問 2 親 しく

問 3 雑誌

問 4 輸送

問 5 辺り

平成二十一年度

①

問 1 ながめる

問 2 こんだん

問 3 ほめられる

問 4 かけい

問 5 かける

②

問 1 夢

問 2 牛乳

問 3 昼夜

問 4 導いた

問 5 複写